

# 日本計量新報

計測と科学  
計量協会  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112  
http://www.jimpyo.or.jp

**Yamato**  
ウォーキングで生活習慣の改善  
内臓脂肪を減らし  
歩数計測機能付き  
歩数計測機能付き  
"ウォーキングナビ"  
"ウォーキングミニ"



大和製衡株式会社  
電話 0781-914-9577

## 「情報ネットワーク」が計量法改正対応の検討調査の懇談会開く 定期的な保守作業が省かれたトラックスケールの性能劣化は明らか

計量法の定期検査制度によって性能が維持されている現状を考慮すべきだ

全国の地場のはかり事業者の「情報ネットワーク」であり、全国に会員が100社ほどいる全国はかり企業懇話会(代表早川静英氏)は、いま改正作業が行われている計量行政審議会に諮問された内容と今後の議論に出ている事柄がはかり事業や所属する計量協会の検査事業等どのように影響するかを検討調査するため11月15日(火)午後1時から同5時まで東京都千代田区一ツ橋の如水平会館で「適正計量の実施の確保と大型はかりの検定など法的規制のあり方」に関する検討・懇談会を開いた。

北海道、愛媛、愛知、静岡、千葉、神奈川、東京の会員10名ほどが集まって調査検討

法改正がはかり事業にどのように影響するかの同検討・懇談会は、計量行政審議会の大きな役割とめとしての結論ともいえる方向性が今年12月中には出されることを知って急掘開かれたもので、北海道、愛媛、愛知、静岡、千葉、神奈川、東京の会員10名ほどが集まった。参加会員はそれぞれの地域ではかり事業を営んでおり、はかり販売事業のほか、用途向けはかりの開発、トラックスケール等の大型はかりの製造・設置と保守事業などが主な事業である。

参加者には、それぞれの地域の計量協会の副会長の職責を持つ事業者が

集まった人々のうち副代表の横須賀健治氏のほかは、現在進行している計量行政審議会の諮問内容や改正方向とその議論には疎く、はかり事業に關係する改正の方向に關してもほとんど事情を知らない状態であった。計量法改正がはかり事業者にどのようにかわるのか計量検定所に聞いても知らない、あるいは公式に政府機関から発表されていないので教えられないという答えしかないというので、何がどのように変わるのかも知らない状態であった。



規格緩和方針と計量法のすり合わせ検討  
今回の計量法改正は、平成12年の自治事務化以降に計量行政に投入する人員や予算が削減される地方公共団体が多く発生した結果として計量行政を実施する上での体力格差が地方公共団体間で拡大していることへの対応の2点を基本にしている。このほか産業技術力の進歩により、計量器(ハードウェア)の信頼性は継続的に向上し特にデジタル技術の進歩は著しく計量器においても重要な要素となりつつあることを考慮すること、ならびに安全・安心への関心の高まりもありマネジメント・システム規格(正確な計量・計測も重要な要素)(ISO9001等)の活用が普及しそれらの第三者認証も定着する傾向、従来は国の一部であった国家計量機関(旧計量研究所が平成13年に独立行政法人化、外部評価を受けながら活動する機関)にしたうえに平成17年4月からは非公務員型になっていること、公益事業分野の自由化が進展し託送や家庭等からのエネルギー販売など計量法が想定していない取引形態が出現していることなどを考慮し、こうしたことへの対応をも検討する。

自主保安化、民間活力の活用、重複検査の排除の方向性が提示されていると述べていること、平成12年の自治事務化以降、計量行政に投入する人員や予算が削減される地方公共団体が多く発生。計量行政を実施する上での体力格差が地方公共団体間で拡大」と述べている2点が、計量法のはかりの検定・検査にかかわる見直しに影響する。

この言葉は、特定計量器は消費者保護分野に限ることにする、として聞かえてしまったため、業者間取引のための計量という要素が強いトラックスケールなどの大型はかりが、特定計量器から除外されて、検定も定期検査もなくなるのではないかと理解がされるようになってい

今回の計量法改正は、平成12年の自治事務化以降に計量行政に投入する人員や予算が削減される地方公共団体が多く発生した結果として計量行政を実施する上での体力格差が地方公共団体間で拡大していることへの対応の2点を基本にしている。このほか産業技術力の進歩により、計量器(ハードウェア)の信頼性は継続的に向上し特にデジタル技術の進歩は著しく計量器においても重要な要素となりつつあることを考慮すること、ならびに安全・安心への関心の高まりもありマネジメント・システム規格(正確な計量・計測も重要な要素)(ISO9001等)の活用が普及しそれらの第三者認証も定着する傾向、従来は国の一部であった国家計量機関(旧計量研究所が平成13年に独立行政法人化、外部評価を受けながら活動する機関)にしたうえに平成17年4月からは非公務員型になっていること、公益事業分野の自由化が進展し託送や家庭等からのエネルギー販売など計量法が想定していない取引形態が出現していることなどを考慮し、こうしたことへの対応をも検討する。

この言葉は、特定計量器は消費者保護分野に限ることにする、として聞かえてしまったため、業者間取引のための計量という要素が強いトラックスケールなどの大型はかりが、特定計量器から除外されて、検定も定期検査もなくなるのではないかと理解がされるようになってい

最新の天びん特集  
②③面  
特集神奈川  
④⑤面  
計量記念日特集(4)  
⑥面

- 今週の主な記事
- ① 全国はかり企業懇話会 最新の日びん特集 特集神奈川
  - ② 2005全国の計量記念日行事
  - ③ 東科協60周年記念式典
  - ④ 私の履歴書 齊藤勝夫(株)社説 計量ひとくちメモ
  - ⑤ 新製品ニュース
  - ⑥ 川西社長個人賞、旭川計量機50周年
  - ⑦
  - ⑧
  - ⑨



# 2005全国の計量記念日行事(5)

## 鹿児島県

- ①「体力測定コーナー」(身長計・体重計・体脂肪計等の設置)
- ②「家庭用計量器無料検査コーナー」(ヘルスメーター・キッチンスケール・体温計)
- ③「計量チャレンジコーナー」(計量記念日にちなんで、勘による11gのおおしき測定への挑戦)
- ④「環境計量コーナー」(環境パネル・環境計量器の展示及び試験キットによる測定)の実施

## 沖縄県

- 「計量のひろば」を実施
- 【日時】11月1日(火)午前10時～午後4時まで
- 【出展内容】①パネル展示及びリーフレット類の配布による計量思想の普及、啓発②計量器の展示(水道メーター・ガスメーター等)③計量器による体験測定(騒音計・ヘルスメーター・血圧計等)④質量あてゲーム⑤広報ビデオの上映
- 【主催】沖縄県計量検定所

## 北九州市

- 「消費者フェスティバル」
- 【日時】11月19日(土)～20日(日)
- 【場所】西日本総合展示場、新館(北九州市小倉北区浅野3-1-8)
- 【実施内容】①計量記念日ってなんだろう△ものしりパネル展(身の回りの計量器、定期検査、分銅調整、キログラム原器などについて)
- ②身の回りの計量器をじっくり見よう△電気、ガス、水道の各メーターのカットモデルの展示と説明パネルの掲示(各メーターの構造や原理、検定証印について説明する)
- ③▽検査用分銅等の展示(基準分銅や実用基準分銅基準はかりなどを展示)

所、沖縄県計量協会  
**【広報活動】**ラジオ県民室(11月1日～7日まで放送)・電光広報塔(11月1日～4日まで)

集合住宅等への啓発活動、県内市町村及び計量関係事業所等へのリーフレット及び広報ボスターの配布

バーの場合は残念賞(おめ玉3個人入り袋)を渡す。  
 ※両日実施。時間は午前1回、午後2回程度。駄菓子がなくなり次第終了。  
 △台手動や皿手動はかりによる計量(日頃あまり使っていない計量器を実際に使ってもらおう。  
 ※台手動(100kg/50g) / 皿手動(1kg/500mg) / 棒はかり(7kg)▽計量単位ストラックダウン(計量単位の入った9枚のボードめがけてボールを投げ、何枚落とすかを競う。  
 ※両日実施。時間は常時受け付けの予定)

# 紹介

## 東科協 創立60周年記念式典開く 11月9日、東京會館で

- 【主催】鹿児島県(計量検定所)、鹿児島市(計量検査所)、鹿児島県計量協会、鹿児島市計量協会
- 【共催】(助)鹿児島県環境技術協会

指示計 記録計 調節計

www.sanwakeiki.com

### 温度・圧力

## 三和計器

TEL.03(5984)3362(代)

【日時】11月31日(月)午前10時～午後7時、11月1日(火)午前10時～午後6時

【場所】鹿児島市金生町3-1、(株)山形屋(フット) 2号館1階イベント広場

井真二氏の三氏から祝辞が贈られた。  
 スライドで60年振り返る

東京科学機器協会(入江照四理事長)は、今年創立60周年を記念して11月9日、東京都千代田区東京會館で式典と祝賀会を約500人の参加を得て挙行了。同協会は、終戦直後の昭和20年の12月10日に日本理化学機器協会で発足し、昭和35年5月24日に現在の東京科学機器協会に改組、現在に至っている。

式典は、柴田晴通副理事長の開会の挨拶がある。参事官上田隆之氏、文部科学省研究振興局研究環境・産業連携根本光宏課長、(社)日本化学会会長村

## はかり事業者の「情報ネットワーク」が計量法改正対応の検討調査の懇談会開く

(①面のつづき)

トランクスケールを用いての計量は事業者間の取引証明にかかわる部分が多いのは事実ではあっても消費者としての計量は少なくはなく、また事業者間取引としての計量は繰り返すと消費者の利益にかかわるといふことで、それは消費者との計量として理解できるといふ考えが成立す

またトランクスケールははじめ多くのはかりは、性能の維持のために定期的な保守作業が必要になるという自動車の共通した機能的要素を持っており、事実として定期的な保守作業が省かれたトランクスケールの性能劣化は明らかである。計量法の定期検査制度によって性能が維持されている現状を考慮しなくてはならない。

はかりの定期検査の不合格率が1%以下であるという資料をみたが、結果としての数字はそれとおりであるとしても、それは定期検査前に補修が行われているからであり、定期的な保守管理などを実施しなければ10%をはるかに上回る不合格率になることは間違いない。

今回の計量法の改正が、政府の規制緩和方針

### 計量の明日を拓く

# SANKO

三光精衛所

〒125-0042 東京都豊島区金町1-2-2  
 TEL:03-3917-3228 FAX:03-3917-2348

平成12年の自治事務化以降の計量行政の衰弱は目に余るような状態である。このままでは地方の計量行政組織は壊滅する。今は壊滅の危機の状態で突入している。放っておいて良いわけがないので、計量法の手直しなどによる効果として

適切な計量の実施の確保に寄与する検定・検査の役割を軽く見ては将来に禍根を残す。計量行政にははかりの検定・検査等の要素が強く、地方公共団体の裁量に委ねる部分が少ないとはいって、全国一律に実施されなくては都合なことが多くない。こうしたことを考え、計量行政が機関委任事務として残しておくべきであった。自治事務になったことで計量法に定める計量の安全の確保

## CRECER

クレセル



原寸大 HD-118 48×28×14mm 2,100円(税別)

高性能湿度計

株式会社 クレセル 東京 練馬 中野

F171-1052 東京都練馬区東武池袋線東武東上線池袋駅南口  
 〒126-1229 千葉県山武郡九十九町5-1 0475-94-3870

**久留米市**  
 農業まつり

【日時】平成17年11月12日(土)～13日(日)

【場所】百年公園

【内容】ビー玉置き当てクイズ

に対応して計量法をどうしようにするかという観点があるように、国民生活の安全・安心は確かな計量が実現されてこそのものである。無理やり規制緩和をしたのでは、何のための規制緩和や規制改革であるか本末転倒である。医療分野ではかなりの規制強化が行われており、ペット販売も届出制から登録制に規制強化されているという事実がある。

検定所や検査所の予算が減り、人も減るといって、状態が計量行政の水準は大きく下がっており、サポートに十分な状況が発生している現状を真実に見ている。今から遅くないから計量行政は機関委任事務に戻すべきである。それができないなら必要な部分の計量行政全国一に実施できるようになればよい。